

Canopus AVCHD converter 操作ガイド

canopus

ご注意

1. 本ソフトウェアの一部、または全部を無断で複製・配布することを禁止します。
2. 本ソフトウェアの内容や仕様は将来予告無く変更することがあります。
3. 本ソフトウェアのリバースエンジニアリング・デコンパイルを禁止します。
4. ご使用上の過失の有無を問わず、本ソフトウェアの運用結果において ACDHD ビデオカメラから取り込んだデータ、変換したデータ、編集データ等に不具合が発生した場合、およびその他の損害が生じた場合でも当社は一切の責任を負わないものとします。
5. 本ソフトウェアは試用版のため、テクニカルサポート対象外とさせていただきます。
6. AVCHD、AVCHD ロゴは松下電器産業株式会社、ソニー株式会社の商標です。
7. Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
8. カノープス、CANOPUS/カノープス、EDIUS/エディウス およびそのロゴはカノープス株式会社の登録商標です。
9. その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

表記について

1. 本書での説明と実際の運用方法に相違点がある場合は、実際の運用方法を優先するものとします。
2. 本書では EDIUS Pro version 4, EDIUS Pro3, EDIUS3 for HDV, エディウス J を「EDIUS」と記します。
3. 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書かれています。特に記載のない操作については一般的なパソコンの操作と同様に行ってください。
4. 本ソフトウェアの使用にあたって必要になる EDIUS の操作については、EDIUS に付属のマニュアル、もしくはオンラインヘルプをお読みください。また、ビデオカメラの操作についてはビデオカメラの説明書をお読みください。

Canopus AVCHD converter
操作ガイド

August 10, 2007

Copyright© 2006-2007 Canopus Co., Ltd.

All rights reserved.

はじめに

この度はカノーブス製品をご使用いただきありがとうございます。

Canopus AVCHD converter は、AVCHD 規格のビデオカメラで撮影した映像を Canopus HQ Codec 形式の AVI ファイルへ変換するソフトウェアです。変換した AVI ファイルは、プロフェッショナルビデオ編集ソフトウェア「EDIUS Pro version 4」、「EDIUS Pro3」、その性能を継承した「EDIUS3 for HDV」、初心者向けの「エディウス J」で読み込むことができ、これらのソフトウェアが持つ豊富な編集機能を活かして映像作品を作ることができます。

AVCHD について

松下電器産業とソニーが共同開発したハイビジョン映像をハードディスク/メモリーカード/DVD に記録するための規格です。映像圧縮に MPEG-4 AVC/H.264 を、音声にはドルビーデジタル方式を採用しています。高効率・高画質・高音質を特長とし、カノーブスも賛同企業に名を連ねています。

Canopus HQ Codec について

カノーブスが独自に開発した高画質ビデオコーデックです。高度な圧縮技術によりファイルの軽量化と業務用ハイビジョン機器を超える画質の両立を実現しています。EDIUS シリーズ、および EDIUS シリーズを搭載するハイビジョン編集製品に搭載しています。

ご使用になる前に

PC 動作環境

EDIUS Pro version 4、EDIUS Pro3、EDIUS3 for HDV、エディウス J がインストールされている PC で、各ソフトウェアの HD 解像度の編集に必要な動作条件を満たす環境でお使いいただけます。

- EDIUS Pro version 4 で使用する場合、EDIUS Pro version 4 を Ver.4.10 以降へバージョンアップする必要があります。Ver.4.10 より古いバージョンをお使いの場合は、あらかじめ当社ホームページ (<http://www.canopus.co.jp/download/ediuspro4.htm>) より EDIUS Pro version 4 アップデータをダウンロード、インストールしてください。
- EDIUS Pro version 4 で使用する場合、付属の USB キーを PC の USB ポートへ接続してお使いください。

動作確認済みビデオカメラ機種

本ソフトウェアは以下のビデオカメラで動作を確認しています。

Panasonic HDC-SD1/HDC-SD3, SONY HDR-UJ1

変換できるファイルの形式

本ソフトウェアで変換できるファイルの形式は以下の通りです。ビデオカメラの撮影や PC への取り込み時に以下の形式になるように撮影モードの設定や取り込みソフトウェアの操作を行ってください(これらの操作方法はお使いのビデオカメラの説明書をお読みになるかメーカーへお問い合わせください)

< 本ソフトウェアで変換できるファイル形式 >

ファイル形式: AVCHD トランスポートストリーム(拡張子 .m2ts .mts)

映像形式 : AVCHD(1440x1080 / 59.94i)

音声形式 : ドルビーデジタル(5.1ch もしくは 2ch)

*変換元になるファイル(ビデオカメラで記録した映像)は NTSC のみに対応しています。PAL 方式の映像ファイルの変換には対応していません。

AVCHD ビデオカメラからの取り込みについて

変換元になるファイルは、あらかじめ AVCHD ビデオカメラから PC へ取り込んでください。取り込み作業はお使いのビデオカメラに付属のアプリケーションを使用してください。本ソフトウェア、および EDIUS を使用して AVCHD ビデオカメラから PC への取り込みを行うことはできません。

変換時の設定をする

ここでは、AVCHD カメラから取り込んだファイル(m2ts ファイル)を Canopus HQ Codec 形式の AVI ファイルへ変換する際の音声の変換形式と変換したファイルを保存する場所、Canopus HQ Codec の画質・最大ファイルサイズを設定します。

音声出力形式とファイルの保存先を設定する

1. [スタート] [すべてのプログラム] [Canopus] [AVCHD converter] を選択して、AVCHD2HQ をクリックします。



エディウス J Ver.1.10 を使用している場合は、デスクトップ上の AVCHD2HQ アイコンをダブルクリックしてください。

2. 設定画面が表示されますので、変換したい方式にチェックをつけて [OK] をクリックします。



変換方式の内容

- ・2ch Down Mix
変換元ファイルの音声トラックが 6ch(5.1ch)の場合、これを 2ch にダウンミックスして出力します。
- ・6ch (5.1)
変換元ファイルの音声トラックをダウンミックスせずに 6ch(5.1)のまま出力します。

3. 変換したファイルを保存する場所を指定して [OK] をクリックします。任意の保存先を指定せずに [OK] をクリックした場合は、変換元ファイル(m2ts ファイル)と同じ場所に保存されます。



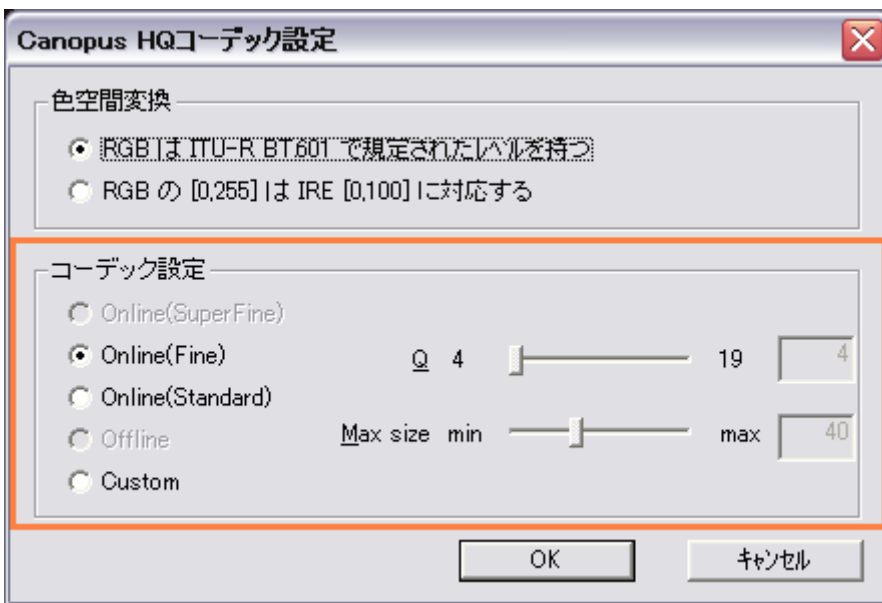
Canopus HQ Codec の設定

1. [スタート] [すべてのプログラム] [Canopus] [AVCHD converter] を選択して、HQ Codec 設定 をクリックします。



エディウス J Ver.1.10 を使用している場合は、デスクトップ上の HQ Codec 設定アイコンをダブルクリックしてください。

2. 設定画面が表示されますので、赤枠の部分を設定して [OK] をクリックします。



< 設定項目 >

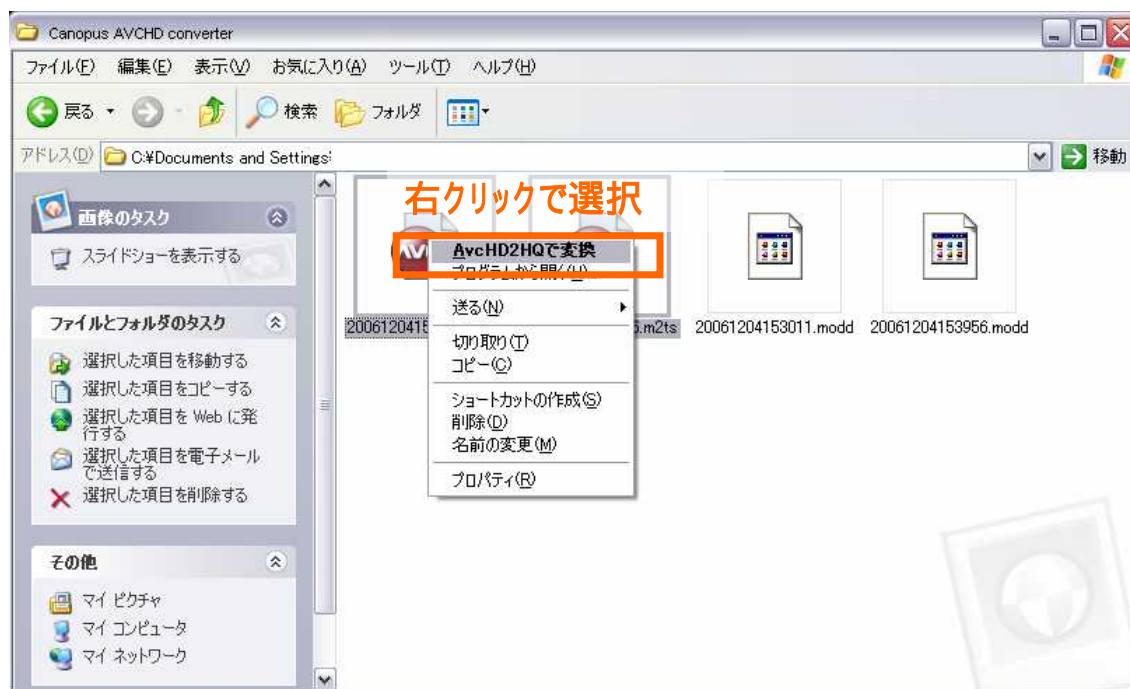
Online(SuperFine)	現在この項目は選択できません。
Online(Fine)	高画質で変換したい場合に選択します。
Online(Standard)	標準の画質で変換を行います。
Offline	現在この項目は選択できません。
Custom	Q, Max size を設定して任意の画質を設定します。
Q	画質を調整します。4 ~ 19 の範囲で設定します。数値が小さいほど画質が高くなります。
Max size	最大ビットレートを調整します。7 ~ 100 の範囲で設定します。

変換したファイルは以下の形式で出力されます。
 ファイル形式: AVI ファイル(拡張子: avi)
 映像形式 : Canopus HQ(1440x1080 / 59.94i)
 音声形式 : WAVE(16bit PCM 6ch もしくは 2ch)

ファイルの変換と EDIUS への読み込み

1. マイコンピュータ、もしくはエクスプローラを使用して変換したいファイルが保存されているフォルダを開きます。
2. 変換したいファイルを選択、マウスを右クリックします。表示されるメニュー一覧にある「AVCHD2HQ で変換」を選択します。複数のファイルを一度に変換したい場合は、キーボードの Ctrl キーを押しながら変換したいファイルを選択してから、マウスを右クリックして同じ操作を行います。

変換中でもさらに変換したいファイルを同じ操作で追加選択することもできます。



3. 変換が始まり、進行状況を示す画面(変換インジケータ)が表示されます。変換が終了すると画面は消えます。変換を中止したい場合は、画面内の [中止] をクリックします。

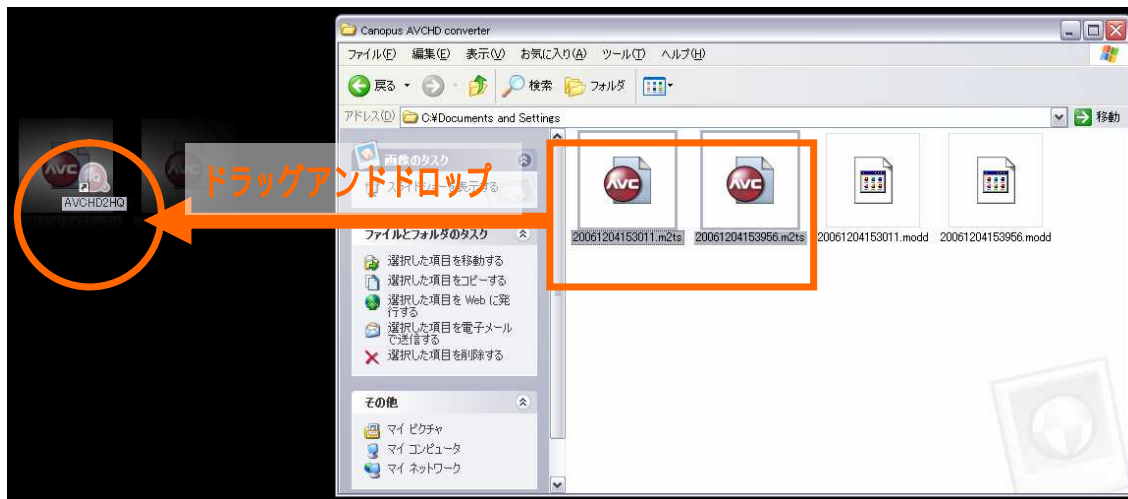


ドラッグ・アンド・ドロップによる変換

AVCHD2HQ のショートカットをデスクトップに作成しておく、変換したいファイルをこのショートカットアイコンへドラッグ・アンド・ドロップして変換することもできます。

1. マイコンピュータ、もしくはエクスプローラを使用して変換したいファイルが保存されているフォルダを開きます。
2. 変換したいファイルを選択し、デスクトップ上の AVCHD2HQ アイコンにドラッグ・アンド・ドロップします。複数のファイルを一度に変換したい場合は、キーボードの Ctrl キーを押しながら変換したいファイルを選択して、ドラッグ・アンド・ドロップします。

変換中でもさらに変換したいファイルを同じ操作で追加選択することもできます。



3. 変換が始まり、進行状況を示す画面が表示されます。変換が終了すると画面は消えます。変換を中止したい場合は、画面内の [中止] をクリックします。



変換インジケータの表示について

本ソフトウェアでは CPU コア数分、同時にファイルの変換を行うことができます。例えば、Intel Core 2 Duo プロセッサ、Pentium D プロセッサのように CPU コアが2つ搭載されている PC では同時に2つのファイルを変換することができます。

CPU コアが複数搭載されている PC で複数のファイルを変換する時、変換インジケータの表示は以下のようになります。

- CPU コア数と同数、もしくは CPU コア数よりも少数のファイルを変換する場合
選択したファイルの数と同数のインジケータが表示され、変換が行われます。インジケータの表示は上段のみ表示され、下段のインジケータは表示されません。



CPU コア数が2つで2つのファイルを変換する場合は上のように変換インジケータが2つ表示されます。

- CPU コア数よりも変換したいファイルを多く選択した場合
CPU コア数分の変換インジケータが表示され、変換が行われます。この場合、変換インジケータは表示されているファイル名の変換状況(上段)と、そのインジケータに割り当てられている全体の進行状況(下段)が表示されます ()。



CPU コア数が2つで3つのファイルを変換するように選択した場合の表示状態です。左側のインジケータに対して3つめのファイルの変換状況を示すように割り当てられているため、左側のインジケータの下段には、現在のファイル(00001.m2ts)の変換状況と、その次に変換するファイルの状況を合計した進行状況が表示されます。

変換インジケータの下段に全体の進行状況が表示されるのは、変換したいファイルを AVCHD2HQ アイコンにドラッグ・アンド・ドロップした場合のみになります。変換したいファイルを右クリックして「AVCHD2HQ で変換」を選択した場合は、全体の進行状況は表示されません。

変換したファイルを EDIUS で読み込む

変換したファイルはあらかじめ設定した場所に保存されます。EDIUS へ読み込むには、変換したファイルを EDIUS の Bin に登録する操作を行ってください。

変換操作を行う前に EDIUS を起動しておくと、変換したファイルが EDIUS の Bin に自動的に登録されます。

canopus

カープス株式会社

本社 / 〒651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2

東京本部 / 〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-12-8

<http://www.canopus.co.jp>